

むらかみ
村上
のりあつ

命を守り、暮らしに希望を！
動きます！**激熱！**
のりあつ、**激熱！**

比例区は「中道改革連合」に

HOME PAGE



選挙.com



みなさんの

生活を豊かに します!

今の生活の不安。これはみなさんでなく **政治の責任** です!

物価高と暮らしの不安に向き合う

働く人の収入と生活を守る

普通の人の声が届く政治にする

村上のりあつは、こんな毎日を、
大阪11区から創ります!

村上のりあつ プロフィール

学歴

- 米国イェール大学経営大学院卒業
- 同志社大学商学部卒業

経歴

- グロービス経営大学院客員准教授
- ロイタージャパン人事本部長



Q 「子育て支援に、医療・介護」
これまでも言われていますが、本当にできるの?

- A** 地域との協力、財源のやりくりで実現します。
- 海外の事例でも実現されています。現場を知っている地域と協力し効率的な施策の実施と、その財源のやりくりでやります。
 - 子育てや介護は、自己責任ではなく、社会で取り組む課題です!

Q その財源は? また借金ですか?

- A** “未来への投資” に優先順位をつけ、ムダとゆがみを正します。
ポイントは3つです。
- ムダや重複を見直す
 - 民間が元気に動ける経済をつくる
 - 将来に責任を持ち、国際社会に信用される財政運営

Q 収入を上げる。嬉しいけれどどうやってやるの?

- A** 株価や企業業績は過去最高です。
働く皆さんにも回るように、改善します。
- 株価が最高値を更新する中、大企業を中心に労働分配率は低く働くみなさんの給料は長期間横ばいです。昇給を後押しする政策で、賃金の底上げを進めます。
 - AIの出現など変化の時代です。だからこそ、いくつになっても腕前をあげるため学び続けられる環境を作っていきます。
 - 日本の国内総生産(GDP)の5割以上は個人消費。これは世界でも有数です。皆さんが街で使えるお金を増やすことは、経済の発展につながります。

Q 企業・団体献金を正すって、企業いじめですか?

- A** 企業の正当な声は大切。
でも政治が“献金元の政治”になってはいけません。
- 企業活動は守る。その上で、政治の意思決定が疑われないようルールを整えます。「疑われない政治」は、国際社会の評価も上がり、結果的に企業にとってもプラスです。

Q 違いがあっても包み込む? 「多様性」って対立を生まない?

- A** 対立ではなく“困ったときに、支えにつながる社会”の実現が必要です。
- 子育ても介護も、孤立した瞬間に崩れます。誰もが安心して相談できることは、結局は全員の安心、社会の安心につながります。
 - 多様な社会は、文化的だけでなく経済的にも優れています。

Q 防災はどうするの?

- A** “逃げ遅れゼロ”を合言葉に、弱い立場の人を置き去りにしません。
- 枚方は市が洪水・内水・土砂災害のハザードマップを整備しています。避難情報・避難所運営を高齢者・子連れ目線で改善します。
 - 防災は地域への権限委譲と国との協力が不可欠です。